

## 第26回第三地区作品展が開催されました！

11月15日（土）、16日（日）に松本市勤労者福祉センターで行われた「第26回第三地区作品展」の様子です。地区内外から大勢の方にご来場いただき盛大に開催されました。



抽選会も盛り上がりしました



鈴蘭幼稚園の子どもたちの作品



菊の展示でステージが華やかに

あがたの森

第三地区

令和8年1月1日現在

総世帯数	2,031世帯
総人口	4,065人
男	1,934人
女	2,131人



12月1日（月）に福祉ひろばのウォーキング事業で、上田城と北國街道の宿場町である海野宿を歩いてきました。とても人気の企画だったようで、バスが満員となる32名もの参加者があり、小春日和の中、楽しく元気にウォーキングが出来ました。

上田城では、ガイドさんの案内で、普段はなかなか通らない、昔は電車（真田線）が走っていたというお堀の中を歩いて入城し、石崖の石の特徵や自然の地形を生かした城郭づくりなどの説明を聞きながら散策をしました。



海野宿



電車が走っていたお堀の中を歩く

上田城と海野宿の歴史散歩

昼食後は海野宿に行き、おもちや博物館を見学したり、昔の宿場町の風情を感じながらの自由散策になりました。一万歩くらいは歩いたので歴史を学びながらの良い散歩になりました。（降旗 都子）



おいしいお米ができました

源池小学校5年生が校内にある田んぼで  
お米づくりの学習を行いました。





釜でご飯を炊きました




おにぎり  
作ったよ！



**お米づくり学習の感想 ～生活記録から抜粋～**

- ・毎日食べているお米は多くの人の手と時間がかけられている。このお米作りを通して食べ物への感謝の気持ちの大切さを改めて感じる事ができた。
- ・稲刈りがまを事前に引くのが難しかったです。コツをつかんだら、たくさん刈れるようになりました。
- ・農家さんの苦労ということをあまり考えたことはなかったので、良い経験になりました。
- ・みんなで作ったみそ汁とごはんは、いつもの3倍美味しかったです。

## 大変お世話になりました

前民生児童委員協議会

会長 臼井 裕子

本年度は、3年に一度の民生委員・児童委員の一次改選の年です。第三地区でも、14人の委員のうち11人が交代することになりました。在任期間は1期3年から5期15年まで長短ありますが、第三地区の皆様を支えていただきながら活動を終えることができ、感謝しかありません。この間、転倒骨折率がワーストワーンと聞いて始めた『いきいき百歳体操』や『町会サロン』、『みつばちかふえ』などの活動を通じ多くの住民の皆様と知り合い顔見知りになりました。あがた児童センターとの交流も楽しかったし、「あつ、臼井さんだ！今日は何するの？」と名前を覚えてくれた事が嬉しかったです。地域での支え合いやふれあいは、お互いを知ることが第一歩だと思っています。私たち民生・児童委員は活動を通してたくさんの方の皆様の知分達にとつて大事な財産だと思っています。

ありがとうございました。

ありがとうございました。



前 民生・児童委員のみなさん

## 新しい民生・児童委員の皆さんを紹介します

（任期：令和7年12月1日～令和10年11月30日）

会長	原田 慶子（埋橋）
副会長	郷津 由美（県町北）
副会長	鈴木 美子（幸町）
	○曾根 淳子（西埋橋）
	○大出 卿子（若松町）
	○佐倉 貴子（県町南）
	○増澤 悦子（四ツ谷町）
	○塩野 敏彦（四ツ谷東）
	○小林ひろみ（四ツ谷東）
	○江上 香代（金山町）
	○青島由美子（日の出町）
	○甕 敬子（東源池）
	○皆川かね子（東長沢町）

○進藤 浩子

第三地区  
主任児童委員

○は新任者 （ ）は担当町会



新年あけましておめでとう  
ございます。

2025年巳年は何かを「始めたり」「初めて」のことが多い1年でした。

1月は以前から年間通して習いたいと考えていた「松本押絵」に通い始め、春には育成会で「寺子屋事業」の立ち上げをし夏から運営を、秋には「古武術」なんていう体を使う習い事にも初挑戦。12月からは「町内民生委員」も初めて務めることになりました。

そして最大の初めては「孫の誕生」です。孫が生まれるなんて事は、自分にはまだまだ先の話と考えていたので、こんなに早く孫に恵まれ、40代でおばあちゃんになるなんて嬉しい初めてでした。

年が明け、今年2026年は2025年に始めた事を継続していかなければいけない年となります。それにはやはり体が大事、そして何事も楽しくやるのが大事！

ということ、2026年も健康第一に楽しく過ごせたらと考えています。おばあちゃん家業も初めてなので「頑張ろっ」と思っています。

（曾根 淳子）